

ECDSAとビットコイン

ESDSA and bitcoin

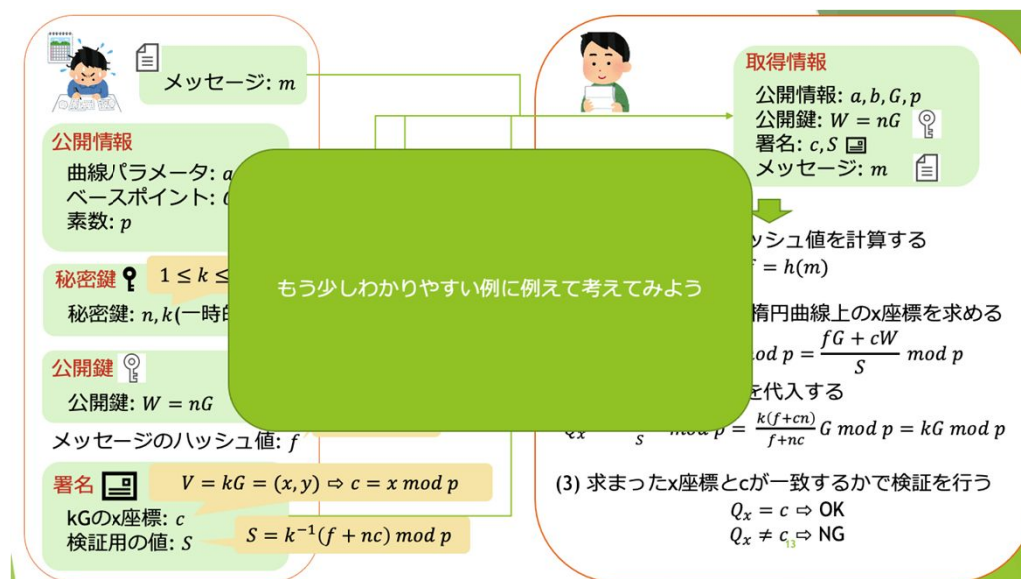
塩澤 響・暗号分科会・中央大学大学院

1年次の活動

近年、様々な場面でブロックチェーンを使用する機会が増えた。

暗号技術やブロックチェーン技術について理解する重要性は高まっている。

本年度は、楕円曲線を使用したデジタル署名のECDSAとビットコインについて第三者が理解できる説明についてパワーポイント、論文形式で行なった。



2年次の活動計画

計算量などの説明についてもわかりやすい説明について検討を行なっていく。